

『教育の本質』 ～ 『静かな中に感動があり』 ～

2025 年 7 月 5 日 神戸薬科大学の横山郁子先生 主催の【がん哲学外来 Cafe Summit ひょうご 2025 第 61 回がん哲学学校 in 神戸 メディカル・カフェ】での【特別講演『多様性ある居場所 ～ 良き先生、良き友、良き読書 ～』】(神戸薬科大学 地域連携サテライトセンター に於いて)に赴いた。

【『良き風貌のあり方』&『偉大なお節介 と 余計なお節介 の違い』&『支える と 寄り添う の違い』&『会話 と 対話 の違い』&『正論より配慮のあり方』の質問】が、【学生の宿題、レポート課題】になる予感がする。これは、『教育の本質』でもあろう！ 実現したら、歴史的快挙となろう！

7 月 6 日は、【がん哲学外来メディカルカフェ@よどばし 11 周年記念】(第 126 回)に出席した(画像)。多数の参加者があり感激した。市川牧子牧師の司会で、恒例の『365 日の紙飛行機』を皆さんと熱唱し始まった。まさに、【がん哲学外来メディカルカフェ@よどばし】は、ここまで運ばれて来た。ただただ感謝である。

今回は、ドキュメンタリー映画『がんと生きる言葉の処方箋』(画像)が上映された(90分間)。『熱心に真摯に観覧されている皆様の姿』には大いに感動した。筆者は、挨拶する機会が与えられた。本当に有意義な時であった。東京都東久留米市の自由学園初等部(教頭 稲村祐子先生)も参加されていた。自由学園は、『羽仁もと子』(1873-1957)夫妻によって、1921年開設されている。『羽仁もと子』は、婦人之友社の創立者でもある。筆者は、今年の12月6日、自由学園で講演を依頼されている。

早速、市川牧子牧師より【樋野興夫先生 本日は、本当にありがとうございました。映画も、静かな中に感動があり、感謝でした。教会員がほとんどではないかと思っていましたが、以前カフェに来られた方も、久しぶりに見えて、また、日曜日だから来られたと おっしゃる方もあり、感謝でした。】との心温まる励ましのメールを頂いた。

がん哲学外来 メディカル・カフェ@よどばし

がん哲学外来とは、
がんと告知されてから、あなたが考える
「悩み・不安・想い・願望」などを
直に聴いて「解消できる道」を一緒に探し
「医療の隙間」を埋める活動です。
がんを患うご本人だけでなく、
支えられている家族の方々の相談も行います。
今や世界的にも注目されている
「がん哲学外来 メディカル・カフェ」
是非どなた様も、お気軽にご参加ください。

がん哲学外来 メディカル・カフェ@よどばし
ミニ講演とカフェタイムを組み合わせた
短縮プログラム

2025

- 1月 21日(火) 13:30 ~ 15:00
- 2月 4日(火) 13:30 ~ 15:00
- 3月 11日(火) 13:30 ~ 15:00
- 4月 8日(火) 13:30 ~ 15:00
- 5月 13日(火) 13:30 ~ 15:00
- 6月 10日(火) 13:30 ~ 15:00
- 7月 6日(日) 13:30 ~ 15:00
メディカル・カフェ@よどばし 11周年記念
- 8月 5日(火) 13:30 ~ 15:00
- 9月 9日(火) 13:30 ~ 15:00
- 10月 14日(火) 13:30 ~ 15:00
- 11月 18日(火) 13:30 ~ 15:00
- 12月 2日(火) 13:30 ~ 15:00

恵泉女学園理事長
順天堂大学 名誉教授
新渡戸記念中野総合病院 新渡戸稲造記念センター 長
一般社団法人がん哲学外来理事長

ひの おきお
樋野 興夫 先生



会費無料
(自由献金が出来ます。)

※講師のご都合で日程が、また感染症対策の状況でプログラムが変更致しますので、
事前に日程を今一度ご確認ください！個人面談の予約は3日前までをお願いします。

【専用サイト】 <https://yodobashi-church.com/new/blog/local/medicalcafe/opening-3> E-mail: yobashi@church.email.ne.jp

ウエスレアン・ホーリネス教団 淀橋教会 <https://yodobashi-church.com>
169-0073 新宿区百人町1-17-8 Tel.03-3368-9165

映画「がんと生きる言葉の処方箋」 映画DVD&サウンドトラック&コンセ プト・アルバムCD「音楽の処方箋」 「がんと生きる言葉の処方箋」公式 サイトにて発売中

